地域密着型金融の推進

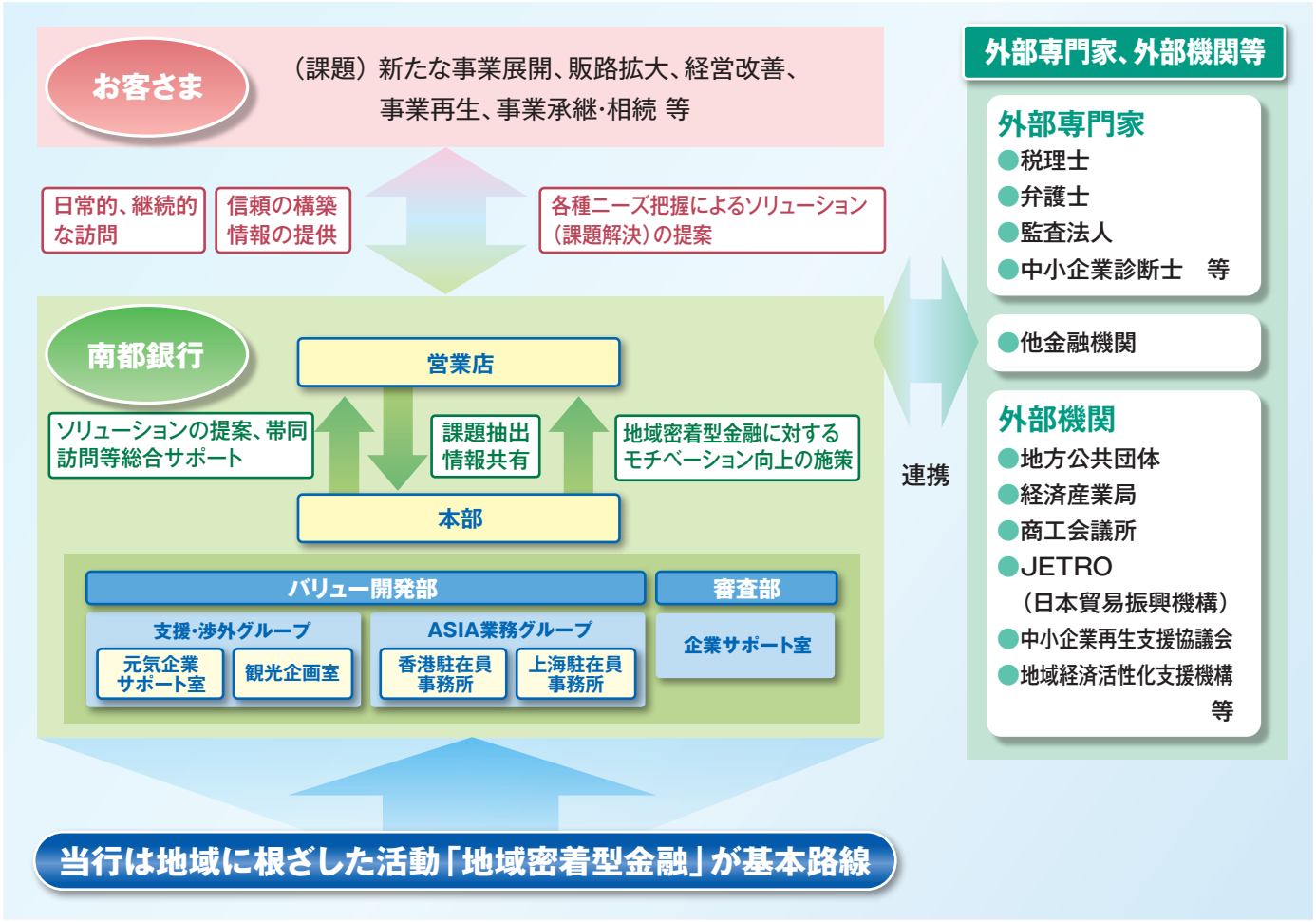
地域の定義

当行は、奈良県および大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、三重県の6府県を地元営業地域として営業基盤を拡大しつつ、長年にわたり地域に密着し経済活動を支援しています。本誌に記載している「地域」とは、この地元営業地域のことをさします。

当行の地域密着型金融

当行は、お客さまとともに成長し、地域金融機関として永続的に発展していくためには、「地域経済の活性化」が不可欠であると考えています。

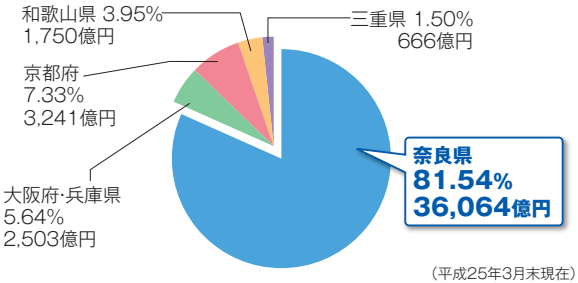
地域に根ざした営業活動を展開しつつ、ソリューション営業の実践やコンサルティング機能の発揮によりお客さまのニーズに的確にお応えするため、以下のとおり総合サポート体制を整えています。



地域の預金残高と府県別比率

平成25年3月末の地域の預金残高は4兆4,227億円となり、総預金残高4兆4,321億円の99.78%を占めています。

■地域の預金残高の府県別比率

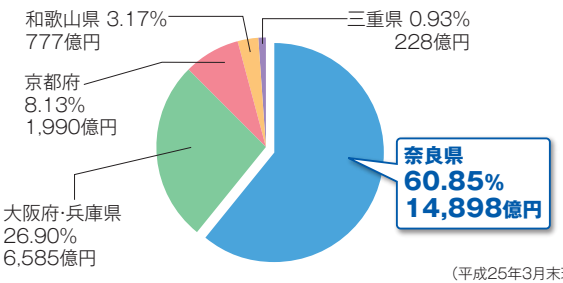


（平成25年3月末現在）

地域向け貸出金残高と府県別比率

平成25年3月末の地域向け貸出金残高は2兆4,479億円となり、総貸出金2兆9,096億円の84.13%を占めています。

■地域向け貸出金の府県別比率

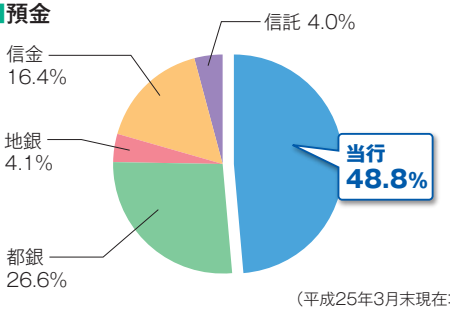


（平成25年3月末現在）

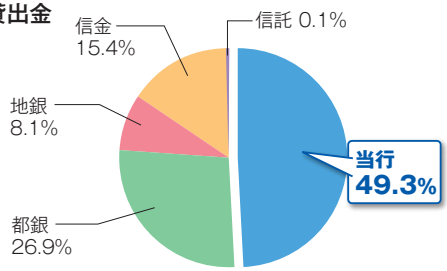
預金·貸出金の奈良県内シェア

当行の主要マーケットである奈良県では、預金、貸出金とも圧倒的なシェアを誇っています。

■預金



■貸出金



（平成25年3月末現在:銀行·県内信用金庫〈ゆうちょ銀行·農協等を除く〉を対象としています。）

地方公共団体との取引

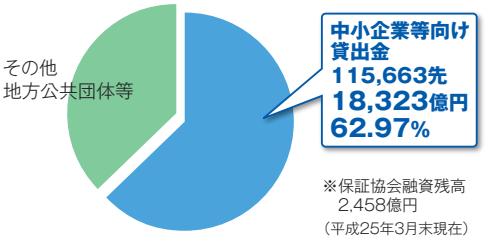
当行は、奈良県および37市町村の指定金融機関として、地方公共団体への貸出、公共債等の引受けを通じて、地域社会に貢献できるよう努めています。

平成25年3月末の地方公共団体向け貸出金残高は4,027億円で、24年4月から25年3月にかけて引受けた地方債の総額は1,310億円となっています。

中小企業向け貸出金残高と割合

中小企業等向け貸出金残高は、平成25年3月末で1兆8,323億円となり、総貸出金に占める割合は、62.97%となっています。

■総貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合



※保証協会融資残高
2,458億円
（平成25年3月末現在）

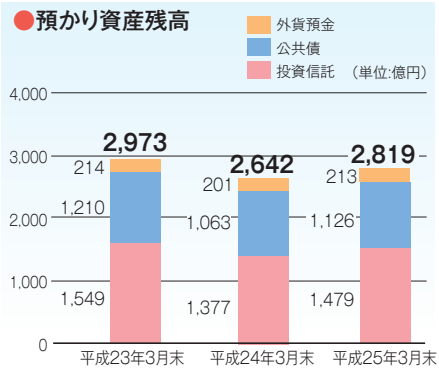
※中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等をさします。

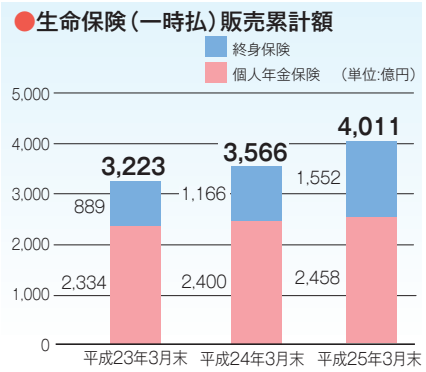
預かり資産、生命保険の取扱状況

当行は、お客さまのニーズが多様化する中、さまざまな資産運用商品・サービスのご提案を通じ、お客さまの豊かな将来設計にお応えしています。

預かり資産は、前期末比176億円増加し、平成25年3月末現在の残高は2,819億円となりました。

生命保険は、平成25年3月末現在の販売累計額が前期末比445億円増加の4,011億円となりました。

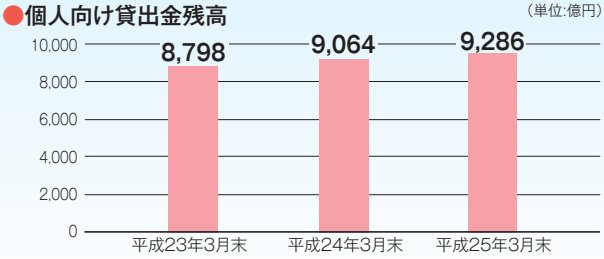




個人向け貸出金の状況

個人向け貸出金残高は、住宅ローンの推進に積極的に取組んだことなどから、平成25年3月末で前期末比221億円増加し9,286億円（貸出先数79,591先）となりました。

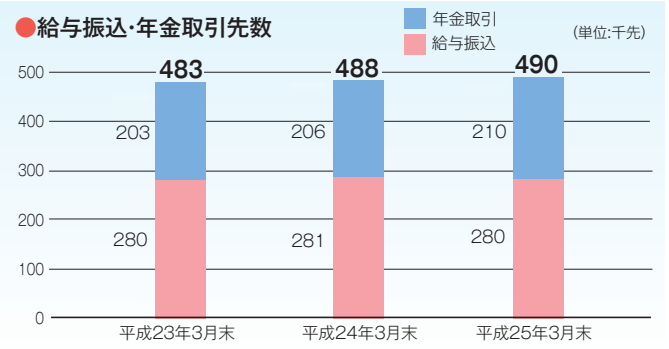
総貸出金に占める割合は31.91%となっています。



※個人向け貸出金残高は「個人ローン残高」を計上しています。

給与振込・年金取引先数

当行を家計のメイン口座としてご利用いただくため、給与振込・年金取引先の拡充に取組んでいます。



〈ナント〉ネット de 投信

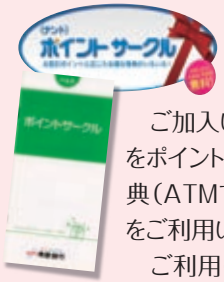
投資信託の購入・換金・投信積立サービスのお取引やお持ちの投資信託の明細の確認などがインターネットを通じてご自宅のパソコンからご利用いただけます。

注）詳細は当行ホームページをご覧ください。

主な特徴

- **投資信託のお申込手数料を20%割引**（投信積立サービスは除く）
- **24時間365日のご利用が可能**
- **電子交付機能により報告書等の書類管理の手間が不要**

〈ナント〉ポイントサークル



ご加入いただくと、お客さまのお取引をポイントに換算し、ポイントに応じた特典（ATMでの時間外手数料無料など）をご利用いただけます。

ご利用いただける特典内容につきましては、当行ホームページをご覧ください。

〈ナント〉エルプラザ

「〈ナント〉エルプラザ」では、平日のほか土・日も午後5時まで営業※し（エルプラザ大阪は平日のみ）、住宅関連融資や消費者ローンのご相談・受付ならびに資産運用のご相談を承っているほか、住宅ローンの返済条件変更等に関する相談窓口も設けています。

平成24年4月からは毎週日曜日（年末年始、ゴールデンウィークを除く）に10か所のエルプラザ（「エルプラザ大阪」を除く）で税に関するご相談に税理士がお応えする「〈ナント〉エルプラザ休日税務相談会」をスタートしたほか、各種セミナーも随時開催しています。

※エルプラザガーデンモール木津川は土・日に加えて祝日も営業

		業務内容	営業時間 月～金	営業時間 土・日	貸金庫	日曜税務相談
エルプラザ西大寺 西大寺支店1階	0742-35-0511	●住宅ローン相談・受付 ●返済条件変更等相談 ●個人ローン相談・受付 ●フラット35相談・受付 ●住宅つなぎ融資相談・受付 ●資産運用相談 ●貸金庫入出庫 ●税理士による休日税務相談（日曜10:00～15:00）完全予約制 ●休日セミナー（催時にはHP等で告知）	9:00～17:00	10:00～17:00	●	●
エルプラザ平城 平城支店内	0742-71-1537				●	●
エルプラザ学園前 学園前支店1階	0742-49-1001				●	●
エルプラザ生駒 生駒支店3階	0743-73-7333				●	●
エルプラザ真美ヶ丘 真美ヶ丘支店内	0745-76-8425				●	●
エルプラザ橿原 橿原支店2階	0744-22-7778					●
エルプラザ王寺南 王寺南支店2階	0745-73-2230				●	●
エルプラザガーデンモール木津川 ガーデンモール出張所内 祝日も営業	0774-71-3762		10:00～17:00		●	●
エルプラザ宇治大久保 宇治大久保支店3階	0774-45-1013		9:00～17:00		●	●
エルプラザ大阪 大阪中央営業部2階	06-6232-1441					
エルプラザ堺 堺支店3階	072-224-7350			10:00～17:00	●	●

テレフォンセンター

ダイレクトメール・電話による各種預金、サービス等のご案内と中小企業の皆さまに対する事業性融資商品のご案内やご提案を通じて、営業店と緊密に連携しつつ地域のお客さまのニーズに積極的にお応えしています。

預金・サービス等のお問い合わせ
〈ナント〉サンキューサービス
0120-710-393
携帯・PHS OK

事業性融資商品のお問い合わせ
ナントに　しよう
0120-712-440
携帯・PHS OK

FA室

投資信託、保険商品、外国債券等の資産運用相談業務に精通したスタッフを配置し、多様化・高度化するお客さまのニーズにお応えしています。

また、金融商品販売に加え、不動産などの非金融資産を含めた運用のご提案のほか、税理士等の専門家との連携による各種相談・対策など、総合的にお客さまの課題を解決するソリューション営業にも取組んでいます。

CS（お客さま満足）向上への取組み

身だしなみ・店内環境・お客さまへの応対等を向上させるため、各部室店においてCS実行委員を任命し「身だしなみ・挨拶等の基本応対チェック」を定期的に実施しています。毎月1回自己点検後CS実行委員による再チェックを行い、基本応対の更なる向上に努めています。

また、年に2回「CS向上委員会」を開催し、外部委員のご助言・ご提言を経営に反映させることで、質の高い金融サービスの提供に努めています。

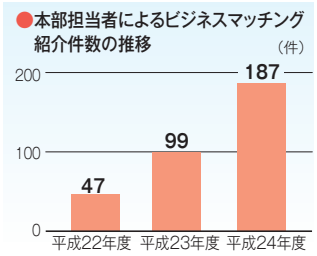
【法人向けコンサルティング】

提案型付加価値営業の展開

■ビジネスマッチング

お取引先同士のマッチングに加え、平成24年度より大手バイヤーやメーカーとの連携による「買ニーズ発掘プロジェクト」を開始し、お取引先の販路拡大ニーズにお応えしています。

●本部担当者によるビジネスマッチング紹介件数の推移



■医療･介護事業サポート

病院の建替、医療機器の入替等に伴う資金調達等のご相談、医療･介護事業者の経営や開業に関するコンサルティング等、医療経営士資格を持つ専担者を中心に様々なサポートを実施しています。また、セミナーの開催により最新の情報を提供しています。

●医療介護事業者向けセミナー

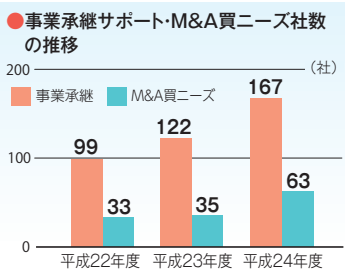
開催月	テーマ
平成24年9月	「平成24年度診療報酬改定の影響と今後の対策･展望」
平成25年3月	第1部:「稼働率向上を実現する人事管理改革」 第2部:「介護事業における情報共有のあり方」

■事業承継サポート･M&Aアドバイザリー

経営者の高齢化にともない事業承継を重要課題とする企業が年々増加するなか、円滑な後継者への承継に向けたサポートを実施しています。

また企業の後継者対策や事業拡大ニーズに応えるためM&Aに関するご相談にも応じています。

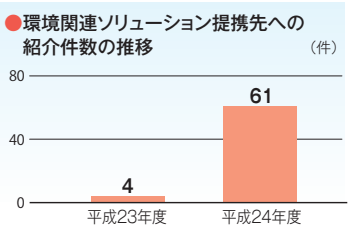
●事業承継サポート･M&A買ニーズ社数の推移



■環境関連ソリューション

環境にやさしい省エネルギー設備の提案から導入効果や補助金活用等の相談まで幅広くサポートを行っています。

●環境関連ソリューション提携先への紹介件数の推移



海外ビジネスサポート

地元企業のアジアを中心とした海外ビジネスをバリュー開発部ASIA業務グループ、香港および上海の各海外駐在員事務所が連携して支援しています。平成24年12月からはタイ最大手のバンコック銀行に行員を派遣し現地でのサポートも開始しました。

また、海外ビジネスにおけるお取引先の多様なニーズにお応えするため地銀各行と協力したビジネス商談会や交流会、セミナーなどを開催するほか、平成24年度は海外銀行をはじめ7機関と新たに業務提携し（現在17の機関と提携）、強固なサポート体制を構築しています。

●ASIA業務グループの海外ビジネスサポート件数

内　容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
海外関連情報の提供、アドバイス	125件	154件	195件
駐在員事務所による現地サポート	260件	323件	405件
営業店を通じた外国為替取引支援	88件	180件	207件
合　計	473件	657件	807件

前年度比 23%増
22年度比 71%増

平成24年度 ビジネス商談会･交流会、セミナーの開催状況

- ●日中ものづくり商談会@上海2012（中国･上海）
- ●日中ものづくり商談会@深セン2012（中国･深圳）
- ●香港･華南地区日系企業ビジネス交流会（中国･深圳）
- ●Kansaiビジネス交流会in上海（中国･上海）
- ●海外展開サポートプラザ、基調講演、国別特別セミナー（大阪）

<ナント>元気企業マッチングフェア2012にて

- ●新興国ビジネスセミナー&個別相談会（大阪）
- ●ベトナムビジネスセミナー&個別相談会（大阪）

平成24年度締結した業務提携先（提携順）

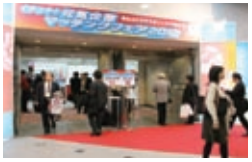
●(独)日本貿易保険　●バンクネガラインドネシア
●三井住友海上火災保険㈱　●セコム㈱　●インドステイト銀行
●㈱損害保険ジャパン　●総合警備保障㈱(ALSOK)　計7機関

＊現在17機関と業務提携（近畿地銀で最多）

〈ナント〉元気企業マッチングフェア

23年度までの「農商工ビジネスフェア」を発展させ、出展企業を全業種に拡大し、同フェアを24年11月に開催しました。今回は202社/団体に出展いただき3,700名の来場を得て820件の商談が行われました。

本フェアでは、事前アポイント方式で商談ブースの充実を図ったほか、アジアマーケットへの進出をサポートするため、今回新たに「海外展開サポートプラザ」を設置しました。また、今後の中国ビジネス展開をテーマに基調講演を実施したほか、東南アジア主要3カ国（タイ・ベトナム・インドネシア）への進出・販路開拓をテーマにした特別セミナーも開催しました。フェア終了後も、インターネットサイトにおいて商談の継続が可能です。



「WEB版元気企業マッチングフェア」
http://www.business-nanto.com/

消費者モニターフェア

主婦やOL等女性モニター約200名が出展企業の製品を使用、試食して消費者の観点から出展者に改善点や意見を伝えるフェア

食の商談会in東京

関西の食品・食材の首都圏への販路拡大を目的とした、首都圏の百貨店・スーパーマーケット・ホテルなどバイヤーと食品関連の取引業者との商談会（関西地銀では初の東京開催）

【企業サポート】

専門のノウハウを持った審査部 企業サポート室のスタッフが、経営改善計画の策定などについて助言や支援を行っています。

また、中小企業再生支援協議会の活用や、日本政策投資銀行・日本政策金融公庫・商工組合中央金庫と業務協力協定を締結するなど、公的機関との連携によるサポート体制を整えています。

奈良まほろば再生ファンド

本ファンドは、抜本的な事業の再構築を必要としている奈良県およびその周辺地域を経営基盤とする地元中小企業の早期再生を図り、地域経済の活性化に寄与することを目的としており、当行を含む5金融機関が参加しています。

当行は本ファンドを活用することにより、お取引先の事業再生に向けた支援をより一層積極的に行い、引き続き地域経済の活性化に取組んでまいります。

シンクタンク「一般財団法人 南都経済研究所」

地域のシンクタンクとして地域の経済・産業に関する調査・研究を行うとともに、セミナー等の開催や有資格者による経営コンサルティングの実施など、地域の経済・産業の振興に関わる取組みを行っています。

ナント経済月報

～「ナントでんさいサービス」をスタート～

当行は、手形に変わる新たな決済手段として、平成25年2月より「ナントでんさいサービス」を開始しました。

【「でんさい」とは?】
全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称を「でんさいネット」と呼びます。また「でんさいネット」で記録される電子記録債権を「でんさい」といいます。

《「ナントでんさいサービス」のメリット》

お支払企業様にとっては、手形の発行および振込の準備など、お支払に関する事務負担が軽減され、手形の搬送コストも削減できます。また、手形と異なり、印紙税は課税されません。

納入企業様にとっては、支払期日になると自動的に入金されるため、面倒な取立手続が不要になります。また、これまで資金繰りに活用できなかった債権も譲渡や割引などが可能となります。

《「ナントでんさいサービス」を利用するには》

「〈ナント〉Web-ビジネスバンキング」のお申込みが必要となります。お申込み方法等につきましては、お取引店または「ナントでんさいサービスヘルプデスク」（0120-710-541）までお問い合わせください。

CSR（企業の社会的責任）の継続的な推進

当行は中期経営計画の基本方針の1つに「永続的な地域貢献活動の推進」を掲げ、「CSRの取組みの充実」に努めています。

当行の経営資源を活かし、地域社会・地域経済の発展および環境保全に継続的に取組むことにより、社会的責任を果たしてまいります。

- ●環境保全活動の推進
- ●社会貢献活動の推進
- ●吉野地区の林業活性化への取組み

外部機関によるCSRの評価

- ●英国FTSE社…… 当行株式をSRI株価指数「FTSE（フッチー） 4Good（フォーグッド）」の組入れ銘柄に採用（平成20年）
- ●近畿財務局…… 「Yoshino Heart プロジェクトの応援・支援」に対して顕彰（平成21年）
- ●近畿農政局…… 「近畿地産地消給食等メニューコンテスト」で局長賞を受賞（平成22年）
- ●奈良県知事…… 当行OBによる観光ガイド団体「ナント・なら応援団」に感謝状（平成22年）
- ●農林水産大臣…… 「木づかい運動」の積極的な普及啓発に対して感謝状（平成23年）
- ●奈良県知事…… 社会福祉事業への貢献に対して感謝状（平成23年）
- ●奈良県電力利用合理化委員会…… 「省エネ取組み優秀事業所表彰」を受賞（平成24年）

森林・木材を活かした地域支援

当行は、CSRの一環として「Yoshino（よしの） Heart（ハート）プロジェクト」を支援しています。同プロジェクトは吉野材（杉・ヒノキ）を使った製品に冠する「Yoshino Heart」ブランドの普及を通じ、吉野材への需要を喚起することにより、

①吉野の林業関連産業の活性化

②森林整備によるCO_2吸収に伴う温暖化防止等

をめざす活動です。

当行はこれまで、吉野産割り箸の配付や間伐材を活用した吉野3.9ペーパーの冊子類への利用を通じて、森林保全や林業活性化に対する「木づかい」の必要性の周知に努めてまいりました。

現在は、奈良県等とも連携しつつ「暮らしの道具」や「おもちゃ」など直接消費者に届く木製品の開発と生産・販売面におけるビジネスマッチングを引き続き支援しています。また、吉野材を使用した粗品の配付などを通じ、吉野材のファン層のさらなる拡大と、新たな木材需要の開拓をめざしています。

Yoshino Heartロゴマーク

第2回「吉野材を使った暮らしの道具デザインコンペ」
最優秀作品～杉のパンケース～

吉野の桜を守る会に参加、「吉野の桜定期預金」預入総額300億円の0.01％を寄付

当行は、近年、衰退の兆候が目立つ世界遺産・吉野山(奈良県吉野町)のシロヤマザクラ(約3万本)を守るため、官民を挙げて設立された「吉野の桜を守る会」に特別会員として参加しています。

同会に対しては金銭面の支援に留まらず、各種イベントへのボランティア・スタッフの派遣など活動面からも積極的に支援しており、地元金融機関として「吉野の桜」の保護・育成活動に積極的に協力しています。

また明日香村の当行植樹地や行員の自宅でシロヤマザクラを種から育てる取組みを行っています。

このほか、平成23、24年に引き続き、当行では環境配慮型預金商品「吉野の桜定期預金」を取扱い(25年3月1日～4月18日)、本年も預入総額が300億円となったことから、その0.01％の300万円を寄付金として同会の「さくら募金」に贈呈しました。

〈ナント〉萬葉チャリティーウォーク

<ナント>萬葉ウォークは、昭和63年にスタートし、毎年春と秋、万葉集ゆかりの史跡をウォーキングしています。平成16年秋からは「チャリティーウォーク」とし、参加人数に応じた寄付金を当行から奈良県社会福祉協議会に贈呈しています。

南都銀行ホッケー部

当行は昭和57年、わかくさ国体を契機に女子ホッケー部を創部しました。県内の小・中学生を対象に「ホッケースクール」を開催するなど、ホッケーを通じた地域社会との交流にも力を入れています。

「ナント・なら応援団」の活動

当行退職者49人から成る「ナント・なら応援団」は、県下の寺院などにおいて拝観のガイドを行うボランティア・グループです。平成22年開催の平城遷都1300年祭を機に結成され、25年春の「祈りの回廊 秘宝・秘仏特別開帳」においては、県下の寺社7か所においてのべ293人がガイドとして協力しました。

なお25年4月には、1300年祭以降の特別開帳におけるガイドに対する感謝状を不空院(奈良市高畑町)からいただきました。

不空院より感謝状

金融経済教育への取組み

当行は、地元中学校等への講師派遣や銀行見学・実習生の受入れ、「全国高校生金融経済クイズ選手権“エコノミクス甲子園”」奈良大会の開催など、地元における金融経済教育に注力しています。

また養護学校への講師派遣や職場実習の受入を通じ、知的障がいをお持ちの方への学習・就業支援も行っています。

エコノミクス甲子園奈良大会

財団法人　南都育英会

地元の人材育成に奉仕するため、奈良県下に居住する人柄・学力とも優秀な高校生・大学生を対象に、奨学金援助を行っています。平成25年4月現在の奨学生は62名で、卒業生は1,294名に達しています。

「小さな親切」の会

南都銀行「小さな親切」の会は、明るい地域社会づくりをめざして、清掃活動や献血活動等幅広い公益活動を実施しています。

環境保全への取組み

当行は、平成14年、本店および事務センターを対象に環境ISO（ISO14001）の認証を取得し、その後リサイクルセンターや研修センター等4か所において認証を追加取得しました。

認証対象部署においてISO規格に準拠した環境保全活動を継続しているほか、認証対象外の営業店や関連会社などでも「クールビズ」や「身近な環境活動」を実践するなど、当行グループを挙げて環境保全活動に取組んでいます。

創立70周年を記念し平成16年に植樹を行った明日香村の植樹地では、毎年、行員ボランティアによる下草刈りや追加植樹を実施しています。

明日香村植樹地での下草刈り

環境配慮型金融商品・サービス ラインナップ

当行は、地域における環境保全活動を金融面からも積極的にバックアップしています！

個人のお客さま	〈ナント〉エコマイカーローン	「低公害車」または「低燃費車」に該当する新車のご購入を応援する低金利（〈ナント〉マイカーローン比）の商品です。
	〈ナント〉エコリフォームローン	省エネのための住まいのリフォームを応援する低金利（〈ナント〉リフォームローン比）の商品です。
事業者のお客さま	〈ナント〉グリーン私募債	環境に配慮した経営や環境負荷の低減に資する事業を行われている企業が発行される私募債の引受に際して、保証料や手数料の一部を優遇する商品です。
	〈ナント〉環境配慮型融資	環境に配慮した経営を行われている企業の環境配慮にかかる設備資金に対応した、当行所定の環境ランクに基づき金利を優遇する商品です。
	〈ナント〉みのりアシスト	奈良県内の農業者等のお客さまに対して、設備資金や運転資金など農業に関する事業資金をサポートする融資商品です。